※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　芸術科

教科	芸術科	科目	(学)演奏演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・それぞれの技能に合わせてピアノを習得します。進路に応じて、子どもの歌の伴奏や、クラッシック音楽の演奏など、多彩な曲にチャレンジしてください。

2　学習の到達目標

１．音楽を愛好し、音や音楽に対する興味・関心を高める。
２．感性を磨き、音楽のよさや美しさを感じ取って、個性豊かな音楽活動の工夫ができる。
３・自己のイメージを表現するための技能を身につけ、それを生かして個性豊かに表現することができる。
４．音楽文化を尊重する態度をもち、創造的かつ主体的に鑑賞することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な器楽に関する知識と技能を身につけ、創造的に表現している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽表現を工夫し、どのように演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	音楽や音楽文化に関心をもち、器楽の学習に主体的に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ピアノの基礎練習	・音階練習やリズム練習を行い、正しい指番号の習得と正しくリズムを読み取る練習を行う。	a:創意工夫を生かした音楽表現をするために必要なピアノの技能を身につけ、創造的に表している。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:題材に関心をもち、学習に主体的に取り組もうとする。	・実技課題	・実技課題	・観察・聴取 ・振り返りシート
	練習曲	・ハノン、バイエル、ツェルニーなどの練習曲を通じて、基礎練習を楽曲に反映できるように演奏する。	a:創意工夫を生かした音楽表現をするために必要なピアノの知識を身につけ、創造的に表している。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:音色や奏法に関心をもち、学習に主体的に取り組もうとする。	・実技課題	・実技課題	・観察・聴取 ・振り返りシート
2学期	クラシック音楽を演奏する	・好きなクラシック作曲家の作品を一つ選択し、演奏発表をする。	a:曲想と音楽の構造との関わりを理解し、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な演奏の知識を身につけ、創造的に表している。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、リズムによる音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:題材および作品の歴史的背景にも関心をもち、学習に主体的に取り組もうとする。	・ワークシート ・実技課題	・実技課題	・観察・聴取 ・振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	映画音楽を楽しむ	・映画作品に登場する楽曲を演奏し、映像と音楽の融合を意識して表現する。	a:曲想と音楽の構造について理解する. d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 C:題材に関心をもち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	・ワークシート	・ワークシート	・ワークシート
３学期	発表会	・一年間学習した曲の中からテーマ性を意識して楽曲を選択し、コンサートを行う。	a:創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、創造的に表している。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、グループでの音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: 題材に関心をもち、学習に主体的かつ協働的に取り組もうとする。	・実技課題	・実技課題	・振り返りシート ・相互批評

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度